

滋賀が生んだ伝統の味

近江牛

琵琶湖の恵みと、先人たちの知恵と情熱が育んできた近江牛。
その歴史とこだわり、美味しさの秘密を、映像で紐解きます。

Prologue

プロローグ

0:00～0:30 (30秒)

01

0:00～0:06 (6秒)



ナレーション

豊かな水と自然に
育まれた、滋賀県。

02

0:06～0:12 (6秒)



ナレーション

この地で受け継がれてきた、
一つの誇りがあります。

03

0:12～0:18 (6秒)



ナレーション

四百年以上の歴史を刻む、
日本最古のブランド牛。

04

0:18～0:24 (6秒)



ナレーション

人の想いと、
豊かな風土が育んだ、
その名は――

05

0:24～0:30 (6秒)



ナレーション

近江牛。
受け継がれる、
美味しさと誇りです。

📷 映像内容 琵琶湖と自然
(ドローンまたは風景)

📁 素材区分 購入ドローン素材

📷 映像内容 里山・田園風景
(滋賀の風土)

📁 素材区分 購入素材

📷 映像内容 歴史的な町並み・資料
(歴史を象徴するカット)

📁 素材区分 ロケ・歴史資料

📷 映像内容 生産者と牛のシルエット
(想いを表現するカット)

📁 素材区分 ロケ撮影

📷 映像内容 近江牛の霜降り(アップ)
(美味しさを象徴)

📁 素材区分 ロケ撮影

演出ポイント

滋賀の自然から歴史、そして生産者の想いへとつなぎ、最後に近江牛の美味しさを印象的に見せることで、
視聴者の期待感を高め、物語への導入を演出します。

素材区分のアイコン説明

📷 ロケ撮影

📁 購入ドローン素材

📷 写真素材

AI AI生成素材

第2章

歴史

— 受け継がれてきた誇り —

近江牛の歴史は、近江の国が育んできた文化と深く結びつき、時代を超えて受け継がれてきました。

0:30～2:00
(1分30秒)

01

0:30～0:42 (12秒)

02

0:42～0:54 (12秒)

03

0:54～1:08 (14秒)

04

1:08～1:24 (16秒)

05

1:24～1:40 (16秒)

06

1:40～2:00 (20秒)



ナレーション

近江牛の歴史は、四百年以上前の江戸時代までさかのぼります。



ナレーション

彦根藩では、牛皮を幕府へ献上するため、牛の飼育と利用が認められていました。



ナレーション

牛肉は味噌漬けとして養生薬に用いられ、その美味しさは多くの大名にも知られていたと伝えられています。



ナレーション

明治時代になると、近江牛は東京へ広まり、日本の食肉文化とともに、その名を全国へ広げていきました。



ナレーション

先人たちの情熱と努力は、近江牛を全国有数のブランドへと育て上げ、その礎を築きました。



ナレーション

受け継がれてきた伝統は、今もなお、生産者たちの手によって未来へとつながっています。

映像内容
彦根城・城下町・古地図

素材区分
購入素材・歴史資料

映像内容
彦根藩・牛皮献上イメージ・古文書

素材区分
AI+歴史資料

映像内容
味噌漬け・木箱・食文化資料

素材区分
AI+歴史資料

映像内容
明治時代写真・牛鍋・近江商人資料

素材区分
歴史資料

映像内容
博覧会資料・ブランド資料

素材区分
歴史資料

映像内容
現在の牧場・牛・生産者の後ろ姿

素材区分
ロケ①・ロケ②

演出ポイント

歴史の流れを、静かなトーンと温かい光で表現。
古写真や資料を効果的につなぎ、次章「生産」への橋渡しをします。

素材区分のアイコン説明

ロケ撮影 購入ドローン素材 アーカイブ映像・写真資料 歴史資料・イメージ映像

第3章

生産

— 命を育む、まっすぐなまなざし —

一頭一頭に愛情を注ぎ、
健康と快適さを第一に考えながら、
近江牛は大切に育てられています。

2:00～3:30
(1分30秒)

01 2:00～2:12 (12秒) 02 2:12～2:26 (14秒) 03 2:26～2:42 (16秒) 04 2:42～3:00 (18秒) 05 3:00～3:14 (14秒) 06 3:14～3:30 (16秒)



ナレーション

豊かな自然の中で、
一頭一頭に寄り添いながら、
近江牛は大切に
育てられています。

ナレーション

生産者は毎日牛の状態を
見極め、わずかな変化も
見逃しません。

ナレーション

血統や飼料、育つ環境。
その一つひとつへの積み重ねが、
近江牛ならではの品質を
育みます。

ナレーション

〈生産者〉
「毎日牛の様子を見ながら、
一頭一頭に合わせて
育てています。」

ナレーション

牛が健康に育つ環境を
整えることも、生産者の
大切な仕事です。

ナレーション

〈生産者〉
「近江牛として送り出せる
ことが、一番の
喜びですね。」

📷 映像内容 牧場全景・牛舎・牛たち
(ドローンまたは広角)

🎬 素材区分 ロケ①

📷 映像内容 牛の表情・生産者が近づく
(観察・ふれあい)

🎬 素材区分 ロケ①

📷 映像内容 飼料・給水・牛が食べる様子
(観察・給水設備)

🎬 素材区分 ロケ①

📷 映像内容 インタビュー(作業しながら)
(牛舎内での自然な会話)

🎬 素材区分 ロケ①

📷 映像内容 清掃・敷料交換・牛舎管理
(掃除・換気)

🎬 素材区分 ロケ②

📷 映像内容 生産者と牛・夕景・牧場
(感動的な余韻カット)

🎬 素材区分 ロケ②

演出ポイント

生産の現場の温かさや丁寧な想いを、優しい光と自然な動きで表現。
一頭一頭への愛情と、日々の積み重ねを伝えます。

素材区分のアイコン説明

🎬 ロケ撮影 🚁 購入ドローン素材 📷 アーカイブ映像・写真資料 📅 歴史資料・イメージ映像

第4章 品質管理（滋賀食肉センター） — 確かな品質を守り、次のステージへ

01 3:30～3:40（10秒） 02 3:40～3:50（10秒） 03 3:50～4:02（12秒） 04 4:02～4:14（12秒） 05 4:14～4:24（10秒） 06 4:24～4:30（6秒）



ナレーション

大切に育てられた近江牛は、品質管理の要となる滋賀食肉センターへ運ばれます。

ナレーション

一頭ごとに、厳しい基準のもとで確認が行われます。

ナレーション

個体識別番号や記録により、生産から販売まで確かな履歴が管理されています。

ナレーション

確かな品質を維持するため、細やかな確認が積み重ねられています。

ナレーション

品質を保ったまま、大切に保管され、全国へ送り出されます。

ナレーション

生産者の想いとともに、近江牛は次のステージへ届けられます。

📷 映像内容
センター外観・搬入口

📷 映像内容
搬送設備・枝肉搬送

📷 映像内容
個体識別番号・バーコード・記録

📷 映像内容
計量・等級確認・検査風景

📷 映像内容
冷蔵庫・保管・出庫準備

📷 映像内容
出庫・トラック積み込み

🎥 素材区分
ロケ撮影

🎥 素材区分
ロケ撮影

🎥 素材区分
ロケ撮影

🎥 素材区分
ロケ撮影

🎥 素材区分
ロケ撮影

🎥 素材区分
ロケ撮影

演出ポイント

「品質と信頼」をキーワードに、清潔感・秩序・正確さを映像トーンで表現。
番号・記録・確認の積み重ねが、次のステージへつながる流れを丁寧に伝えます。

素材区分のアイコン説明

🎥 ロケ撮影 🚁 購入ドローン素材 📷 アーカイブ映像・写真資料 📄 歴史資料・イメージ映像

第5章

販売・料理・食卓 — 想いを、食卓へ —

近江牛がみなさまのもとへ届き、料理となり、大切な人との時間を彩ります。その美味しさが、笑顔と幸せな時間を生み出していきます。

4:30～6:30
(2分00秒)

01	4:30～4:42 (12秒)	02	4:42～4:56 (14秒)	03	4:56～5:14 (18秒)	04	5:14～5:34 (20秒)	05	5:34～5:54 (20秒)	06	5:54～6:16 (22秒)	07	6:16～6:30 (14秒)
ナレーション		ナレーション		ナレーション		ナレーション		ナレーション		ナレーション		ナレーション	
厳しい基準を満たした近江牛だけが、その名を冠してお客様のもとへ届けられます。		美しい霜降りと、きめ細やかな肉質。その一枚一枚に、生産者の想いが込められています。		火が入ることで広がる豊かな香り。近江牛ならではの旨みが、ゆっくりと引き出されていきます。		〈コメント〉「素材の良さを、そのまま味わっていただけるよう、一つひとつ丁寧に お出ししています。」		長い歴史の中で受け継がれてきた近江牛。その美味しさは、今も多くの人を魅了し続けています。		特別な日にも、いつもの食卓にも。近江牛は、人と人をつなぐ豊かな時間を育んでいます。		滋賀の豊かな自然と、人々の想いが育んだ近江牛。その味わいは、これからも受け継がれていきます。	
映像内容 近江牛認証表示・包装・精肉のアップ		映像内容 精肉の切り分け・包丁・断面		映像内容 調理開始・鉄板・焼き色・脂が溶ける様子		映像内容 インタビュー (料理人・販売担当)		映像内容 盛り付け・完成料理・湯気・シズル		映像内容 家族・夫婦・笑顔・箸を運ぶ様子		映像内容 食卓から滋賀の風景へフェード	
素材区分 ロケ		素材区分 ロケ		素材区分 ロケ		素材区分 ロケ		素材区分 ロケ		素材区分 ロケ		素材区分 ロケ+購入素材	

演出ポイント

近江牛が「選ばれる理由」から「美味しさの体験」、「食卓での幸せな時間」までを、ストーリーとして丁寧につなぎます。五感に訴える映像で、想いと価値を伝えます。

素材区分のアイコン説明

📷 ロケ撮影 📺 購入ドローン素材 🖼️ アーカイブ映像・写真資料 📄 歴史資料・イメージ映像

第6章

エピローグ

— 滋賀の風景と近江牛で締めくくる —

豊かな自然と人々の営みに育まれてきた近江牛。
受け継がれてきた想いは、今日も変わることなく、
次の世代へつながっています。
その味わいは、これからも受け継がれていきます。

6:30～7:00

(30秒)

01

6:30～6:38 (8秒)



ナレーション

豊かな自然と、
人々の営みに育まれてきた近江牛。



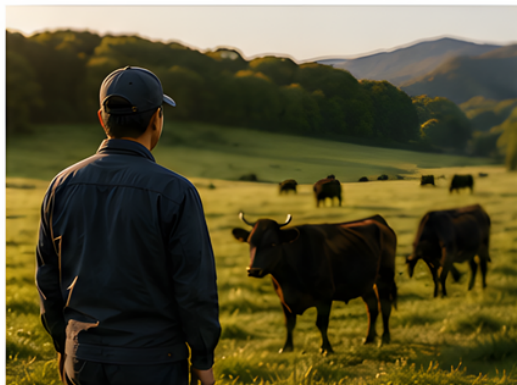
映像内容
琵琶湖夕景・風景
(ドローン空撮)



素材区分
購入ドローン素材

02

6:38～6:46 (8秒)



ナレーション

受け継がれてきた想いは、
今日も変わることなく、
次の世代へつながっています。



映像内容
生産者の後ろ姿・牛を見つめる姿
(牧場ロケ)



素材区分
ロケ①・②

03

6:46～6:54 (8秒)



ナレーション

一皿に込められた、
歴史と技、そして真心。



映像内容
完成料理・湯気・箸を運ぶ
(料理・食卓シーン)



素材区分
ロケ③

04

6:54～7:00 (6秒)



ナレーション

滋賀が生んだ伝統の味 近江牛



映像内容
琵琶湖・近江牛・タイトルバック



素材区分
購入ドローン素材+ロゴ

演出ポイント

- ・自然の美しさと人々の想いをつなぎ、未来へと続くストーリーで締めくくります。
- ・夕景の映像とタイトルで、余韻とブランドの印象を深く残します。

素材区分のアイコン説明

📷 ロケ撮影

📺 購入ドローン素材

🎬 購入映像素材+ロゴ

近江牛プロモーションDVD（7分） 一本ライン演出 ご説明資料

映像のつながりを美しく、印象的に伝えるための演出です

■ 一本ライン演出とは

画面上に一本の光のラインが走り、前のシーンから次のシーンへと視線を導くトランジション（場面転換）演出です。

近江牛の「歴史」「想い」「つながり」を、一本のラインで象徴的につなぎ、物語性とブランド価値を高めます。

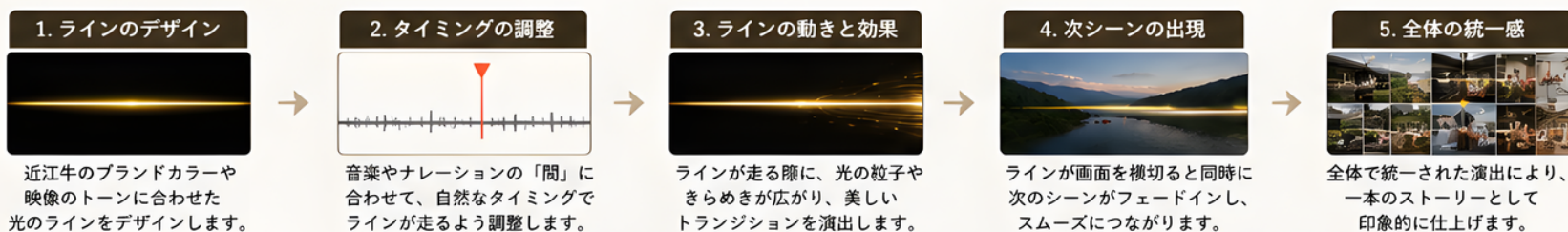
■ この演出の目的と効果

- ✓ 視線誘導：次のシーンへスムーズに引き込みます
- ✓ 物語性の強化：時代・工程・想いの流れを一本で表現します
- ✓ 高級感の演出：光のラインが上質で洗練された印象を与えます
- ✓ 統一感の確保：全体を一本のストーリーとしてまとめます

■ 演出を入れるタイミング（予定）



■ 演出の制作プロセス



補足事項

- ・使用回数：5回（上記5箇所）を予定
- ・ラインの色：ゴールド系（近江牛の高級感・信頼感を表現）
- ・ラインの太さや光の強さは、シーンの明るさや内容に合わせて最適化します
- ・過度な演出は行わず、内容を引き立てる自然で上品な表現を心がけます

一本のラインが、近江牛の歴史・想い・つながりを未来へつなぎます。